

広報はだの6月1日号に関するアンケート

作成日：令和7年6月25日

回答数	19
-----	----

問1 お茶は好きですか。

項目	はい	いいえ
回答数	19	0

問2 秦野市は、県内有数のお茶の産地であることを知っていましたか。

項目	知っていた	知らなかった
回答数	12	7

問3 秦野市のお茶農家への応援メッセージがあれば、お聞かせください。

- ・昨年夏の台風の影響は甚大だったかと思いますが、それでもやっぱりお茶作りを頑張ってもらいたいと、勝手ながら思います。これからも頑張ってください。
- ・写真の茶畑と、この絶景観は秦野の宝ですね。いつまでも守ってください。
- ・夏でもあったかいお茶が好きで、ホッとします。料理にも使えるので、もっと秦野市としても宣伝を絶やさず、消費者としては農家さんを応援、購買により貢献したいです。イベントの度に出店してほしいです。

- ・美味しいお茶をありがとうございます。
- ・食後やおやつのお茶はなくてはならないもので、日本人に生まれて良かったです。

お茶作りのみなさま、ますます環境や天候が厳しくなりますが、これからも美味しいお茶を作り続けて下さい。

- ・もっと市民の日などで試飲させて欲しいです。
- ・歴史のある秦野のお茶を作り続けて下さい。
- ・近年の自然環境を相手にしていると思うと想像もつかないような大変さがあると思いますが、生産者の方のおかげで美味しいお茶が飲めているということは紛れもない事実です。これからも頑張ってください。応援しています。
- ・ペットボトルのお茶よりもやはり、急須のお茶が一番。お茶に感謝、生産者に感謝。

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・お茶農家への行政支援をしっかりやってほしいです。
- ・お茶作りが一面で、その後に少し土砂災害の記事とは呆れました。市民の安全のために活動している方を取り上げたり、雨の季節に備えて各家庭でできることの特集などいくらかでも掲載することはできないのでしょうか。
- ・必ず全面目を通します。紙は無くさないでほしいです。
- ・小田原市民です。秦野のスーパーに行って、広報はだのが置いてあったので、初めて読みました。夜、リビングの蛍光灯の下で読みましたが、紙の質のせいだと思うのですが、文字が反射してすごく読みづらかったです。小田原の広報では感じたことが無いので、おそらく紙質の違いかと思います。
- ・作物栽培は大変な作業で、苦勞が多いと感じました。
- ・文字が小さくて読みにくく読んでいません。高齢の人が増えたので 多分 読みにくさを感じている人は多いんじゃないですか。

・記事の文字色と背景色を多種変えて記載しているが、色でチカチカして記事が読み難いです。暖色背景の白抜き文字や、暖色背景に暖色文字、は読み難いです。例えば、「クアーズテック秦野カルチャホール利用予約抽選会」、「11月3日市民の日」、「公民館・会館だより」、「商人魂お役立て講座」、「お役立て講座特集号」これらの記事に多色の意義はありますでしょうか。多色を減らして、読者に立場にたって読み易い記事にして下さい。

・もっと生産者の方たちにスポットを当ててください。日本の農業が衰退していかなく、常に情報を発信してほしいです。

・秦野市に引っ越して約半年になりますが、広報誌の存在を初めて知りました。新聞購読者数が減少している今、ウェブやアプリで読めることをもっとアピールしてもいいのではないかと思います。とても有益な情報が掲載されているので、多くの人に読んでもらいたいです。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	12	7	0

○年齢

項目	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	0	5	3	5	1	5